

## 目標達成計画

作成日: 令和 元年 8月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	災害発生時において地域との連携が不足している。	地域と連携が取れ、相互的に協力できる体制を作る。 夜間の協力体制も作る。	運営推進会議の議題として話し合い、自治会の災害時の対応を確認し、課題と協力し合える部分を明確にし相互的な協力体制を作っていく。	3ヶ月
2	35 (13)	非常時の備蓄の不足。	最低3日分の食料と水、調理に必要な物品を確保する。 近隣の方に提供する事も考慮し余裕を持った準備しておく。	即時に食料等を準備し、次回の運営推進会議の議題として地域の非常時の準備状況を話し合いお互いに把握する。	2ヶ月
3	19	ご家族への献立の周知 ご家族より食事の情報が欲しいとの要望がある。	定期的に、ご家族に向けて献立を配布する。 入居者様が召し上がっている献立や食事の様子を把握できる配布物を作る。	食事便りを作成し毎月配布する。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。